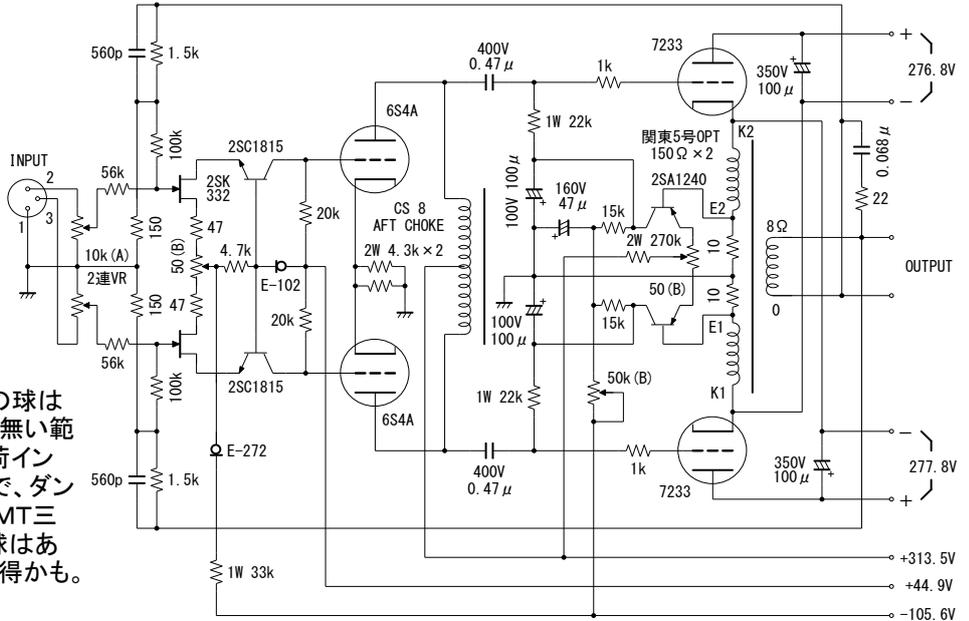


# 7233サークロトンアンプ

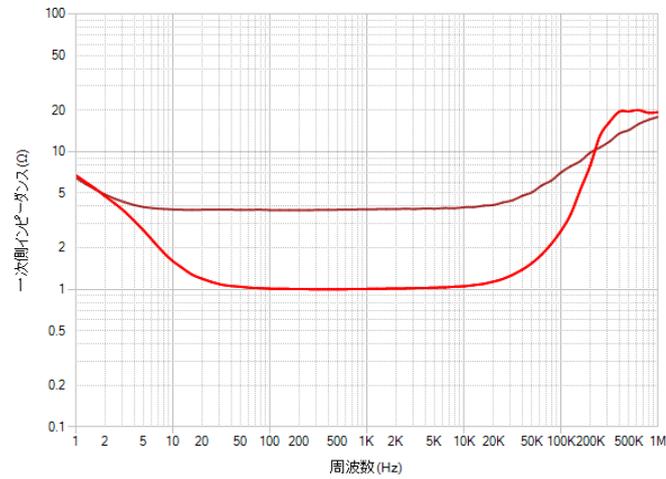
ARITO@伊吹南麓



GE7233を使ったサークロトンです。この球は大きな電流を流すことができるので、無理の無い範囲で大出力を狙ってみました。そのため負荷インピーダンスを600Ωと低く設定していますので、ダンピングファクタが若干犠牲になっています。MT三極管プッシュプルで20W+20Wが取れる球はあまり見当たりませんし、安価ですのでお買い得かも。

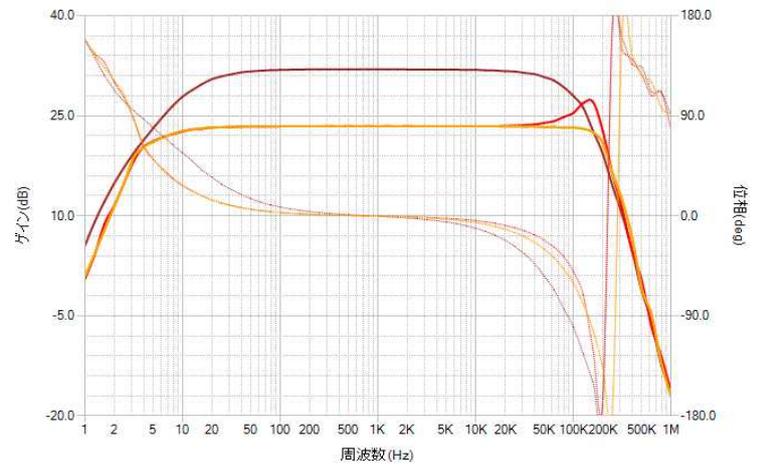


7233サークロトン 出力インピーダンス特性 (Lch, 注入法による, 1Vrms)



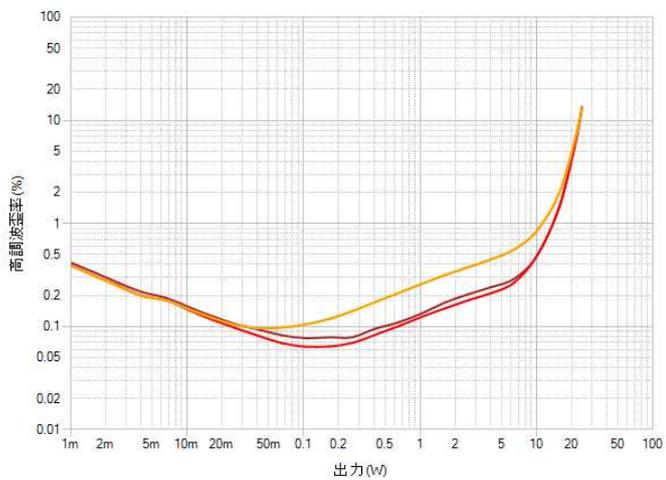
— NFB無し — NFB=8.52dB

7233サークロトン 周波数特性 (Lch, 1V出力, 8Ω負荷)



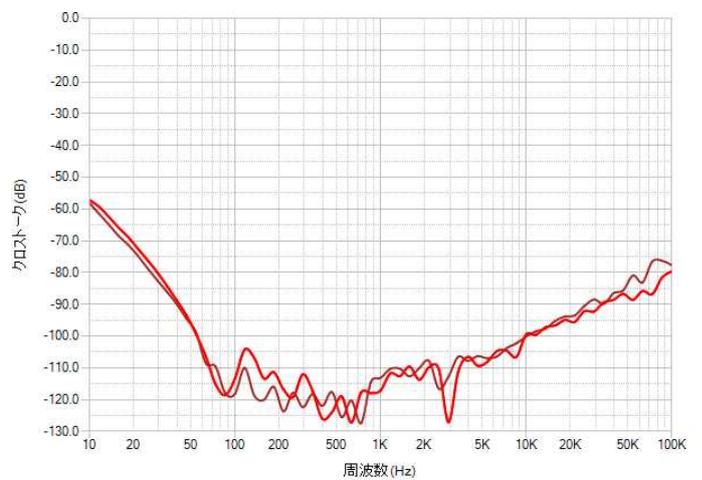
— NFB無し — NFB=8.52dB 位相補償無し — NFB=8.52dB 位相補償470pF

7233サークロトン 歪率特性 (Lch, 8Ω負荷)



— Lch\_100Hz — Lch\_1kHz — Lch\_10kHz

7233サークロトン クロストーク測定 (8Ω負荷, 1W出力)



— Lch → Rch — Rch → Lch

## 残留雑音

	10~300kHz	IEC-A
Lch	407.5μV	93.35μV
Rch	312.2μV	77.79μV

## ダンピングファクター

	(8Ω負荷, 1kHz, 1Vrms)
Lch	7.12 (NFB無 2.10)
Rch	7.95 (同上 2.31)